

泰山木

NO. 12 (その1)
令和7年2月26日
多摩市立聖ヶ丘小学校
校長 高藤 浩

<http://schit.net/tama/eshijirigaoka/>

☆☆

令和7年度について

校長 高藤 浩

令和7年度の聖ヶ丘小学校の教育活動について、お知らせします。(詳しくは、令和6年度のまとめの保護者会、令和7年度の最初の保護者会で説明します。)

1 2学期制で教育活動を行います。

令和6年度同様「2学期制」を行うことによって、児童がゆとりをもって学習することができるようにします。また、教員が長い期間で児童の変容を捉えた評価を行うとともに、じっくりと問題解決型の授業に取り組み、今児童に求められている「問題解決能力」を身に付けることにつなげていきます。

また、7月と12月に個別面談を行い、保護者の皆様に担任教諭から直接、学習の状況や学校での生活の様子をお伝えし、7月は夏季休業中と前期終了に向け、12月は学年のまとめに向け、取り組むべきことを明確にします。

2 行事について

(1) 運動会について

近年9月はとても暑く、練習や当日に熱中症になることが大変懸念されます。令和6年度と同様に考え、**10月25日(土)に実施します。**

また、準備に掛けられる時間や児童への負担(体力的な面、心理的な面)を考え、令和6年度と同様午前中の開催とします。種目は、表現運動、団体競技、徒競走の3種目を行います。

なお、徒競走のレースは、3年生から6年生は、男女別のタイムに準じて組んでいましたが、令和7年度から、男女混合のタイムに準じたレースを組んで実施します。

(2) 他の主な行事等について

・令和7年度前期始業式 4月7日(月)

・第1回保護者会 4月21日(月) 5・6年、22日(火) 1・2年、24日(木) 3・4年

・個人面談 6月30日(月) から7月4日(金)

12月11日(木) から17日(水) ※土、日を除く

・6年生八ヶ岳移動教室 6月11日(水) 12日(木) 13日(金)

- ・ 5年生集団宿泊 7月10日（木） 11日（金）
- ・ 夏季休業開始日 7月19日（土） 夏季休業終了日 8月25日（月）
- ・ 前期終了 10月3日（金） 後期開始 10月6日（月）
- ・ 学芸会 12月6日（土） 保護者鑑賞日
- ・ 学校公開 5月2日（金） 5月24日（土） ひじりっこフェスタ（※月曜日の振替休業日なし）
11月15日（土）（※月曜日の振替休業日あり）
1月24日（土） 道徳授業地区公開講座（※月曜日の振替休業日あり）
2月10日（火） ※午前中のみ
- ・ 冬季休業開始日 12月26日（金） 冬季休業終了日 1月7日（水）
- ・ 後期終了、修了式 3月24日（火） 卒業式 3月25日（水）
- ・ 春季休業開始日 3月26日（木）

（3）水泳指導について

令和7年度は、9月1日（月）から29日（月）までの間に実施します。

この日程は、NAS 聖蹟桜ヶ丘で学習する多摩市内の小学校7校の代表が集まり、各学校の行事との兼ね合いを考慮し、協議した結果決まった日程となります。何卒ご理解・ご協力をお願いします。

3 オンライン授業について

オンライン授業については、学校・学年・学級閉鎖の際や、台風や大雪の際等にこれからも行う予定です。

その他の場合は、原則以下の2点の場合にオンライン授業で対応させていただきます。

- ・ 感染症にかかり、登校できない状況が長くなる場合
- ・ 不登校等の理由で、オンラインで授業に参加したい場合

なお、上記の理由以外でもオンラインで授業を希望される場合もお受けいたしますので、学校にご連絡をいただきますようお願いします。

また、オンライン授業を希望される場合は、なるべく前日までに学校までご連絡をいただきますようお願いいたします。朝、担任教諭等は、当日の授業の準備を行っており、ご連絡をいただいても対応できない場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いします。

4 ひじサポへの登録と学校行事へのご協力のお願い

学校行事等への保護者の皆様のお手伝いについては、「ひじサポ」を通してお願いをしております。

現在登録していただいているご家庭が少なく、運営の方向性を考えてくださっている方々も、苦慮されております。

今後の学校と保護者の皆様の連携の在り方を考えていくうえで、「ひじサポ」に多数の保護者の皆様にご登録いただくことが学校としても大切であると考えます。

ご理解をいただくとともに、是非ご協力並びにひじサポへのご登録をお願いします。

令和6年度の登校日も残すところ18日(1年生から4年生は17日)となりました。今年度1年間保護者の皆様には、教育活動へのご理解・ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。3月も気を引き締めながら、子供たちの進学・進級に向け、指導を続けてまいります。